



「本のお中元」 ~この夏、図書館から心を贈ります~

全国初の市民・利用者参加型企画「本のお中元」を実施しました。

6月1日から24日までの募集期間に、延べ76人の応募がありました。「魔法使いになりたい人へ」「思いきり笑いたい方へ」「人生を心豊かに生きていきたい人へ」「柴犬好きな人へ」「ゴリラと暮らしてみたい人へ」など、さまざまなテーマに合ったおすすめの本2冊と、おすすめポイントを書いたメッセージカードを図書館で預かりました。

6月26日から展示コーナーに並べて、借りてもらえるよう準備しました。読売・朝日・毎日新聞に「本のお中元 市民がお勧め」など掲載され、KBCニュースピアでも取り組みの目的や利用者へのインタビューが放映されました。

7月31日から、メッセージカードを展示しました。参加者からは「このようなおもしろい企画を立てて下さったスタッフの方に感謝!!」「いい本に巡り会えました」「誰かのおすすめの本を読むのは、いつもはない経験で良かったです!」などの感想が寄せられました。



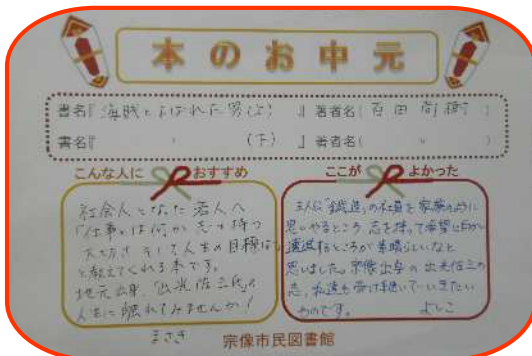
ずらりと並んだ「本のお中元」



KBCニュースピアの取材



メッセージカードの展示



本のお中元

書名「海賊とライオン男」 | 著者名「百田 利博」
 書名「 (下) 」 | 著者名「 」

こんな人に **おすすめ** | ここが **よかつた**

社会人になった若人へ「仕事は何のモチベーションもなかった。自分自身で人々の目標に届けてくれる本です。お中元お楽しみください。人生は短いですからね!」

友人が就職の面接も緊張し、思わぬような結果で、希望は届かず、就職先も苦痛の連続。思わぬ結果自身の成長の志、友達も応援して欲しいので。

まさき 宗像市民図書館